

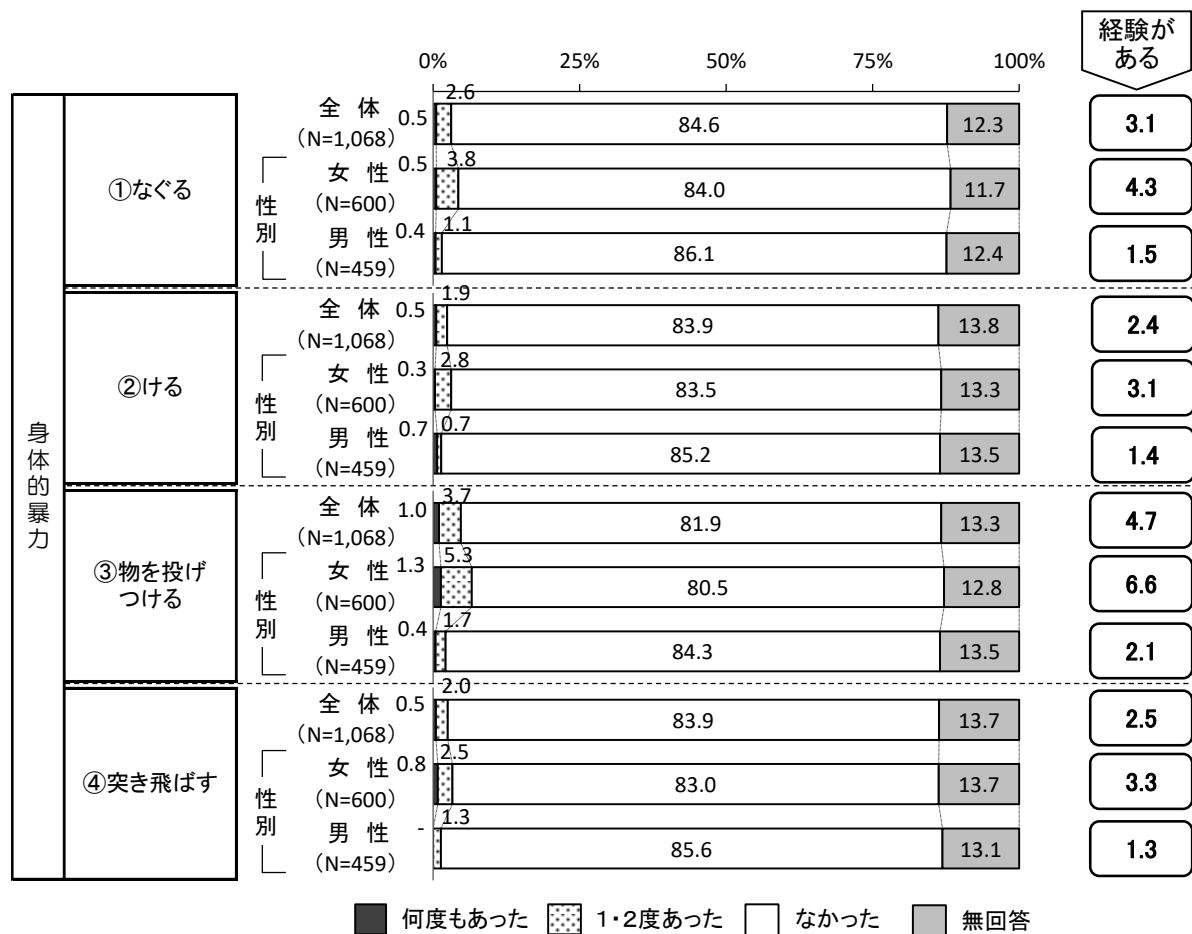
9. 女性の人権について

(1) 配偶者や交際相手からの暴力の経験

① 配偶者や交際相手からの暴力の経験の有無

問 19. あなたは、この5年間くらいの間に配偶者や交際相手から、次のことをされたことがありますか。

図表 9-1 配偶者や交際相手からの身体的暴力の経験の有無 [全体、性別]



ここ5年間くらいの間に配偶者や交際相手から「なぐる」「ける」「物を投げつける」「突き飛ばす」などの身体的暴力を受けたことがあるかどうかたずねた。「何度もあった」と「1・2度あった」をあわせた『経験がある』人は「物を投げつける」が女性で6.6%、「なぐる」で4.3%、「突き飛ばす」が3.3%、「ける」が3.1%となっている。男性よりも女性の方が身体的暴力を経験している人は多い。

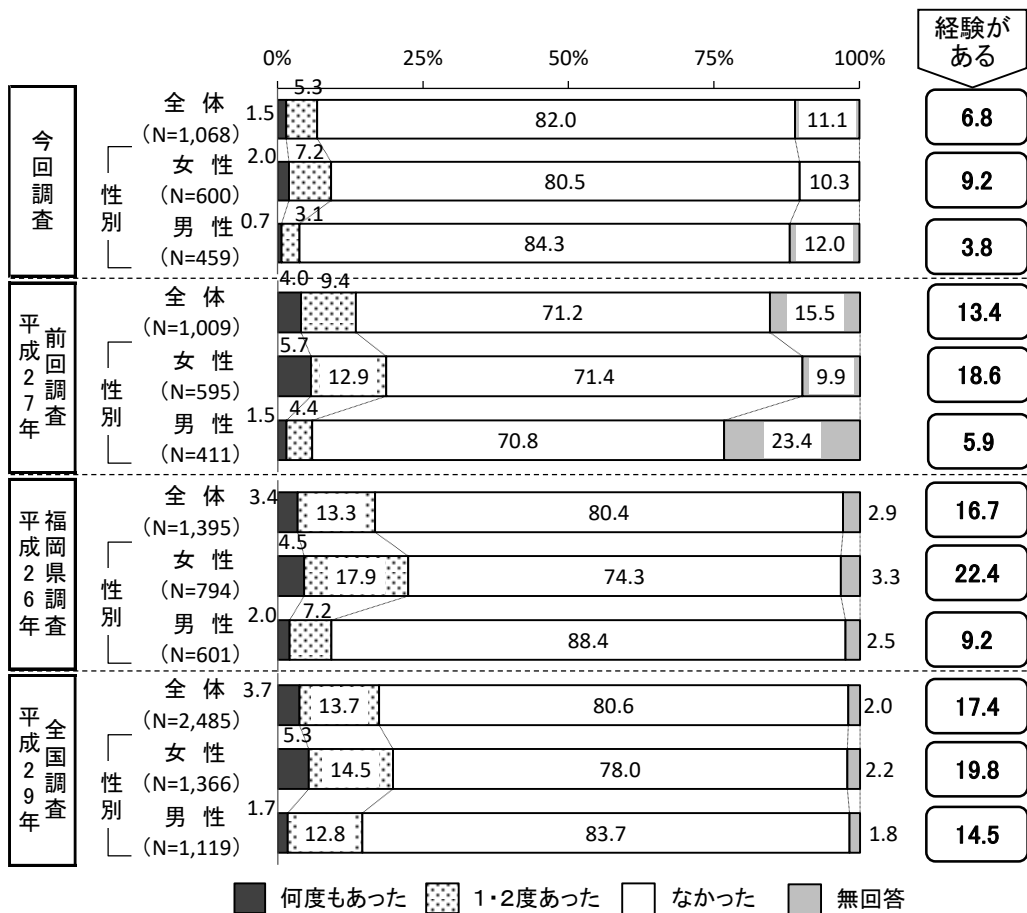
Ⅲ 調査結果

これらの身体的暴力について1つでも「何度もあった」もしくは「1・2度あった」と回答した人をみると、女性は9.2%、男性は3.8%となっている。

前回調査、福岡県調査、平成29年12月に実施された「男女間における暴力に関する調査」（以下、全国調査という）では、この5年間の間というように期間を限定していないこと、また「身体的暴力（なぐる、ける、物を投げつける、突き飛ばすなどの身体的暴力を受けた）」という項目でたずねているなどの違いがある。そのため、正確な比較はできないため参考程度に留めておく。

図表9-2 【まとめ】配偶者や交際相手からの身体的暴力の経験の有無〔全体、性別〕
（前回・福岡県・全国調査比較）

《身体的暴力》

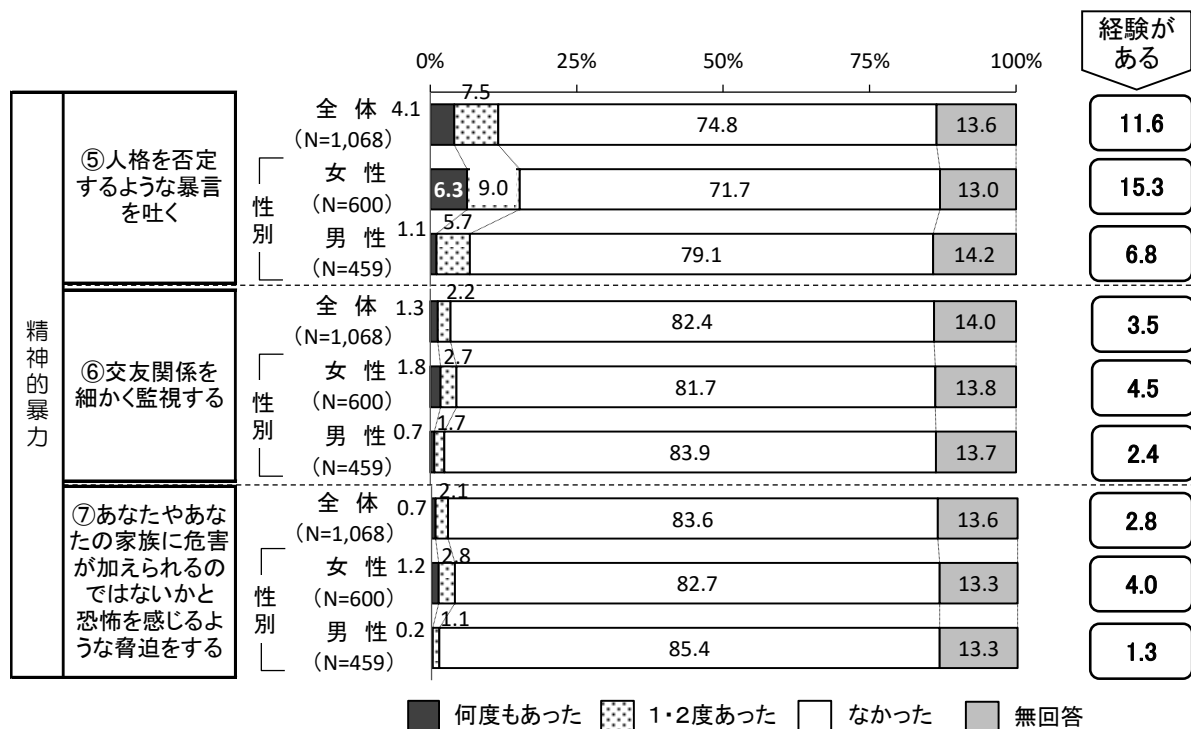


年代別でみると、身体的暴力の経験は女性の30代と40代で1割台と高く、また20代や70代以上でも1割弱となっている。男性は40代で7.0%と男性の中では高い。

図表 9-3 【まとめ】配偶者や交際相手からの身体的暴力の経験の有無 [全体、年代別]

		標本数	身体的暴力				経験がある (%)
			あ何 つ度 たも	あ1 つ・ た2 度	な か つ た	無 回 答	
全体		1,068 100.0	16 1.5	57 5.3	876 82.0	119 11.1	7.3 6.8
年代別	女性:20代	51	2.0	7.8	84.3	5.9	9.8
	女性:30代	68	1.5	8.8	82.4	7.4	10.3
	女性:40代	75	2.7	10.7	84.0	2.7	13.4
	女性:50代	93	1.1	6.5	89.2	3.2	7.6
	女性:60代	146	2.7	4.1	82.9	10.3	6.8
	女性:70代以上	153	2.0	7.2	69.9	20.9	9.2
	男性:20代	44	-	2.3	84.1	13.6	2.3
	男性:30代	42	2.4	2.4	88.1	7.1	4.8
	男性:40代	71	1.4	5.6	80.3	12.7	7.0
	男性:50代	82	1.2	3.7	87.8	7.3	4.9
	男性:60代	107	-	1.9	85.0	13.1	1.9
	男性:70代以上	101	-	3.0	81.2	15.8	3.0
	無回答	35	2.9	5.7	77.1	14.3	8.6

図表 9-4 配偶者や交際相手からの精神的暴力の経験の有無 [全体、性別]



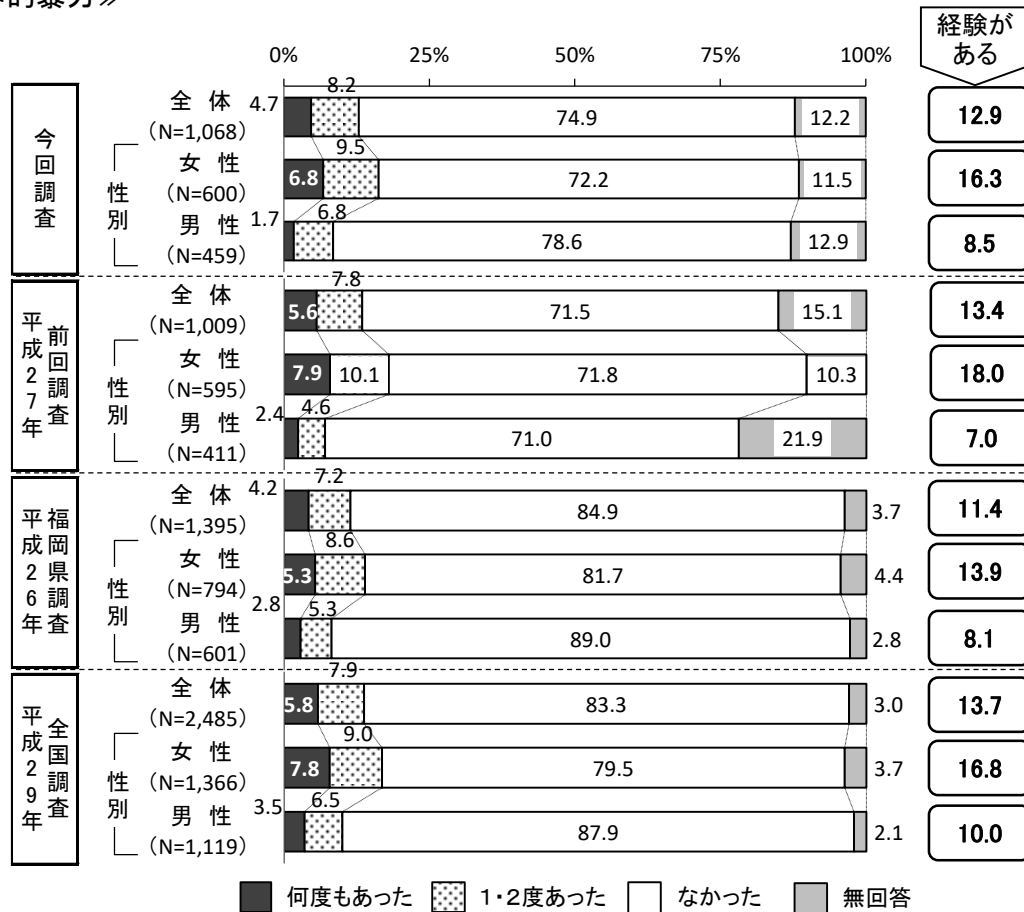
ここ5年間くらいの間に配偶者や交際相手から「人格を否定するような暴言を吐く」「交友関係を細かく監視する」「あなたやあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫をする」などの精神的暴力を受けたことがあるかどうかたずねた。『経験がある』人は「人格を否定するような暴言を吐く」が女性で 15.3%と最も多く、「交友関係を細かく監視する」は 4.5%、「あなたやあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫をする」は 4.0%などとなっている。男性も「人格を否定するような暴言を吐く」は 6.8%あるが、精神的暴力も女性の経験者の方が多い。

Ⅲ 調査結果

これらの精神的暴力について1つでも「何度もあった」もしくは「1・2度あった」と回答した人をみると、女性は16.3%、男性は8.5%となっている。身体的暴力や以下でみる性的暴力や経済的暴力、社会的暴力を含めた暴力の中で、精神的暴力の経験が男女とも最も多い。

図表9-5 【まとめ】配偶者や交際相手からの精神的暴力の経験の有無〔全体、性別〕
(前回・福岡県・全国調査比較)

《精神的暴力》

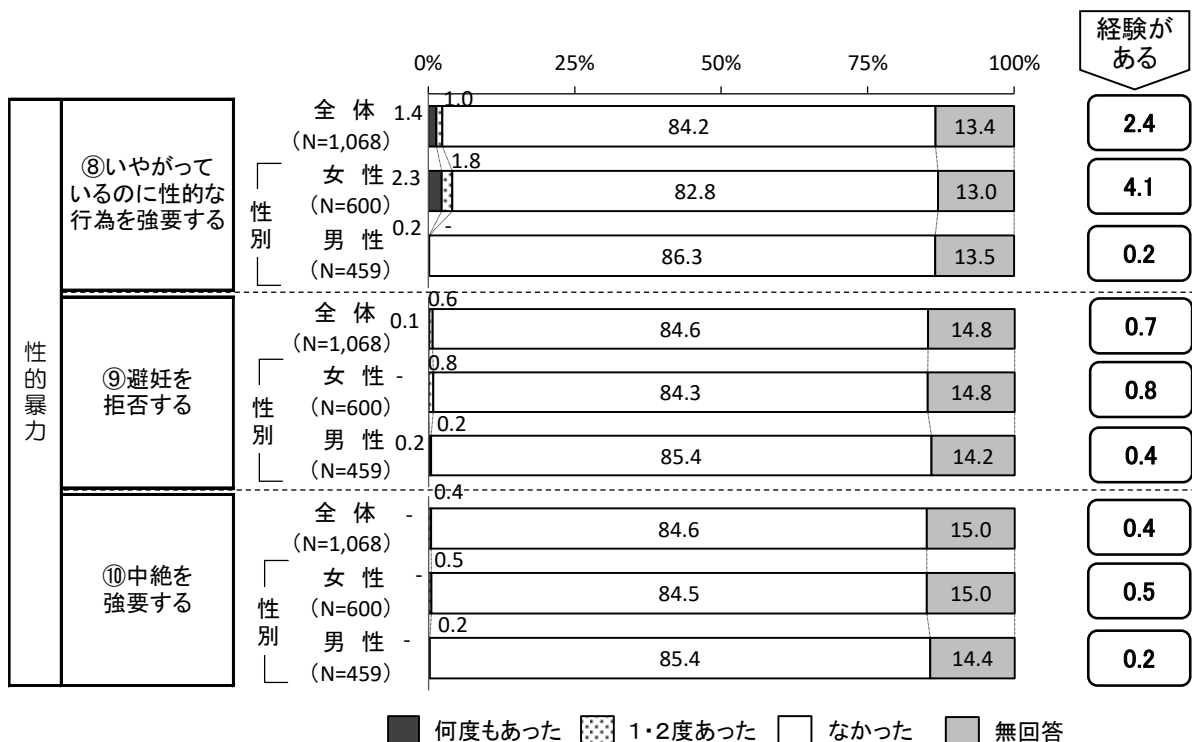


年代別で見ると、精神的暴力の経験は女性のいずれの年代も1割を超えており、特に60代では18.5%、40代以下でも約17%の経験がある。男性は30代と70代以上で1割を超えている。

図表9-6 【まとめ】配偶者や交際相手からの精神的暴力の経験の有無 [全体、年代別]

		標本数	精神的暴力				
			あ何 つ度 たも	あ1 つ・ た2 度	な か つ た	無 回 答	あ 経 験 が
全体		1,068	50	88	800	130	138
		100.0	4.7	8.2	74.9	12.2	12.9
年代別	女性:20代	51	9.8	7.8	80.4	2.0	17.6
	女性:30代	68	4.4	13.2	73.5	8.8	17.6
	女性:40代	75	6.7	10.7	80.0	2.7	17.4
	女性:50代	93	8.6	5.4	83.9	2.2	14.0
	女性:60代	146	6.2	12.3	69.2	12.3	18.5
	女性:70代以上	153	7.2	6.5	61.4	24.8	13.7
	男性:20代	44	4.5	2.3	79.5	13.6	6.8
	男性:30代	42	2.4	11.9	78.6	7.1	14.3
	男性:40代	71	2.8	5.6	76.1	15.5	8.4
	男性:50代	82	1.2	7.3	82.9	8.5	8.5
	男性:60代	107	-	5.6	80.4	14.0	5.6
	男性:70代以上	101	2.0	8.9	73.3	15.8	10.9
	無回答		35	2.9	8.6	74.3	14.3

図表9-7 配偶者や交際相手からの性的暴力の経験の有無 [全体、性別]



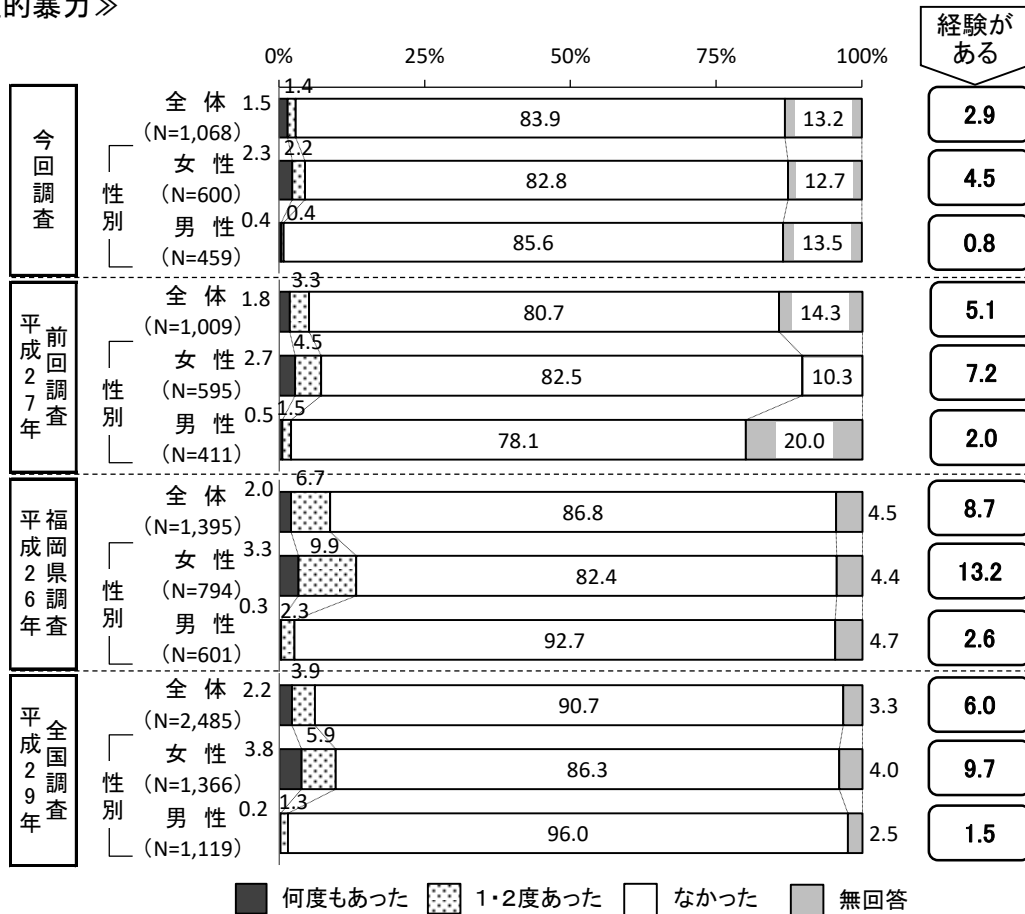
ここ5年間くらいの中に配偶者や交際相手から「いやがっているのに性的な行為を強要する」「避妊を拒否する」「中絶を強要する」などの性的暴力を受けたことがあるかどうかたずねた。『経験がある』人は「いやがっているのに性的な行為を強要する」が女性で4.1%と多い。「避妊を拒否する」は0.8%、「中絶を強要する」は0.5%などとなっている。性的暴力の経験は女性の方が多い。

Ⅲ 調査結果

これらの性的暴力について1つでも「何度もあった」もしくは「1・2度あった」と回答した人をみると、女性は4.5%、男性は0.8%となっている。

図表9-8 【まとめ】配偶者や交際相手からの性的暴力の経験の有無 [全体、性別]
(前回・福岡県・全国調査比較)

《性的暴力》

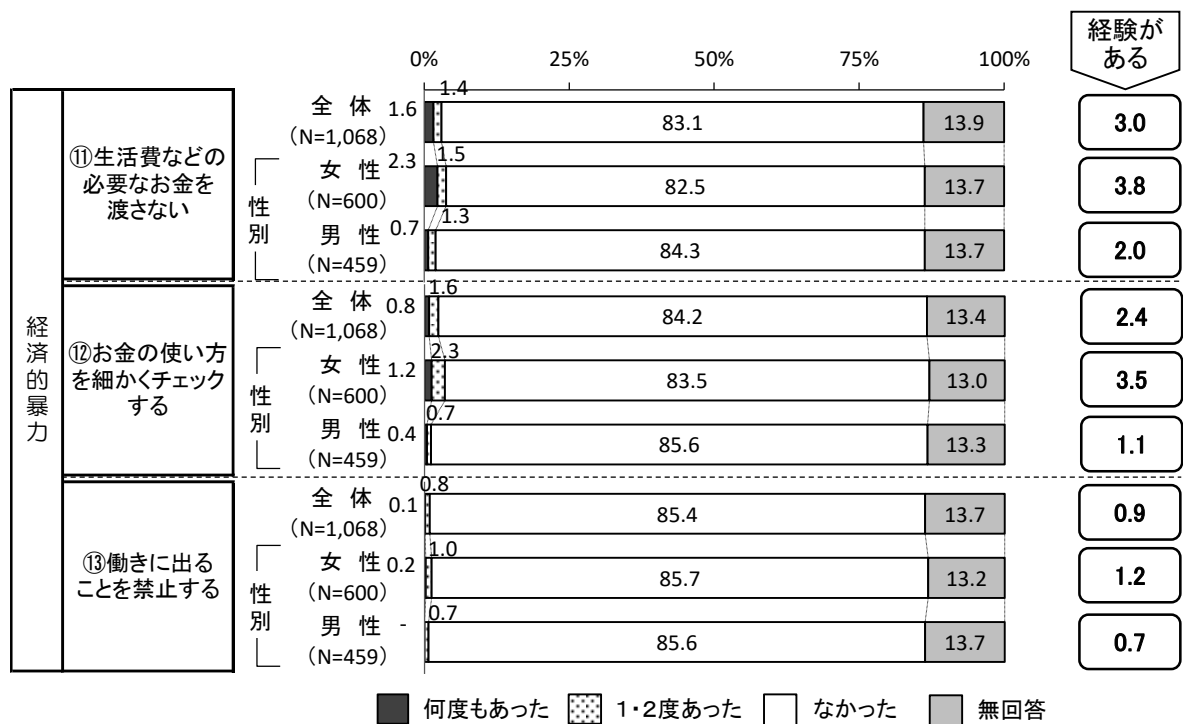


年代別でみると、女性の30代以下で性的暴力の経験が1割弱と他の年代に比べて多い。

図表9-9 【まとめ】配偶者や交際相手からの性的暴力の経験の有無 [全体、年代別] (%)

	標本数	性的暴力				経験がある (%)	
		あ何 つ度 たも	あ1 つ・ た2 度	な か つ た	無 回 答		
全体	1,068 100.0	16 1.5	15 1.4	896 83.9	141 13.2	31 2.9	
年代別	女性:20代	51	2.0	5.9	90.2	2.0	7.9
	女性:30代	68	4.4	2.9	80.9	11.8	7.3
	女性:40代	75	1.3	2.7	93.3	2.7	4.0
	女性:50代	93	2.2	1.1	93.5	3.2	3.3
	女性:60代	146	2.1	1.4	83.6	13.0	3.5
	女性:70代以上	153	2.6	2.0	68.6	26.8	4.6
	男性:20代	44	2.3	-	84.1	13.6	2.3
	男性:30代	42	-	-	92.9	7.1	-
	男性:40代	71	-	-	84.5	15.5	-
	男性:50代	82	-	1.2	90.2	8.5	1.2
	男性:60代	107	-	-	83.2	16.8	-
	男性:70代以上	101	1.0	1.0	82.2	15.8	2.0
無回答	35	-	-	82.9	17.1	-	

図表 9-10 配偶者や交際相手からの経済的暴力の経験の有無 [全体、性別]



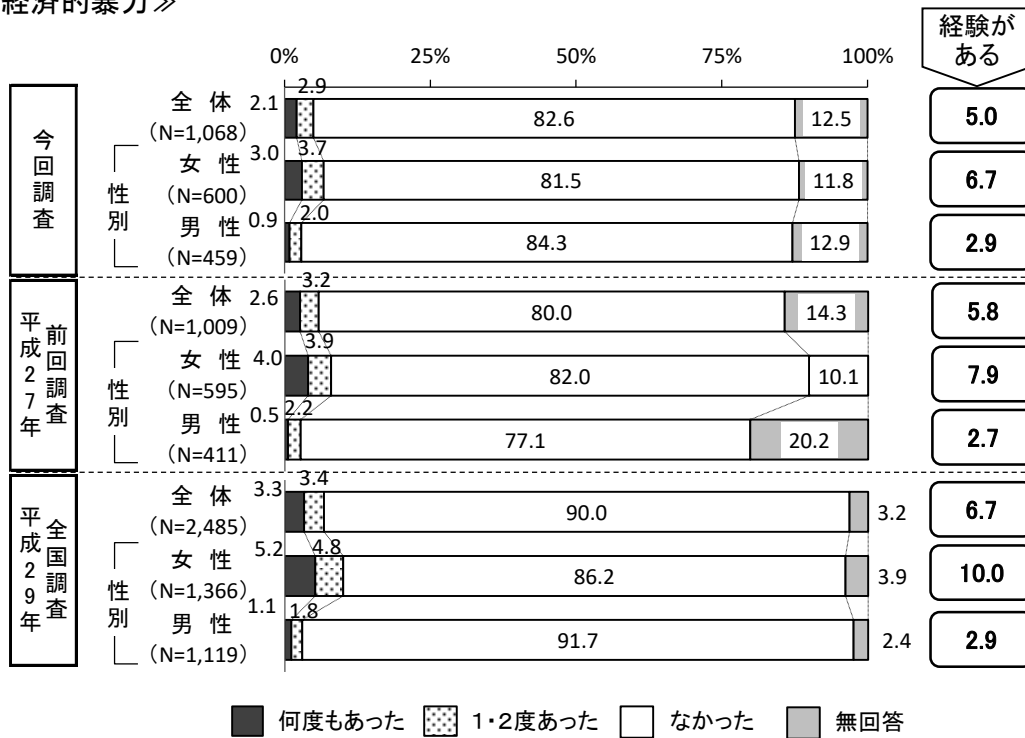
ここ5年間くらいの中に配偶者や交際相手から「生活費などの必要なお金を渡さない」「お金の使い方を細かくチェックする」「働きに出ることを禁止する」などの経済的暴力を受けたことがあるかどうかたずねた。『経験がある』人は「生活費などの必要なお金を渡さない」が女性で3.8%、「お金の使い方を細かくチェックする」が3.5%、「働きに出ることを禁止する」が1.2%などとなっている。経済的暴力の経験は女性の方が多い。

Ⅲ 調査結果

これらの経済的暴力について1つでも「何度もあった」もしくは「1・2度あった」と回答した人をみると、女性は6.7%、男性は2.9%となっている。

図表9-11 【まとめ】配偶者や交際相手からの経済的暴力の経験の有無 [全体、性別]
(前回・全国調査比較)

《経済的暴力》



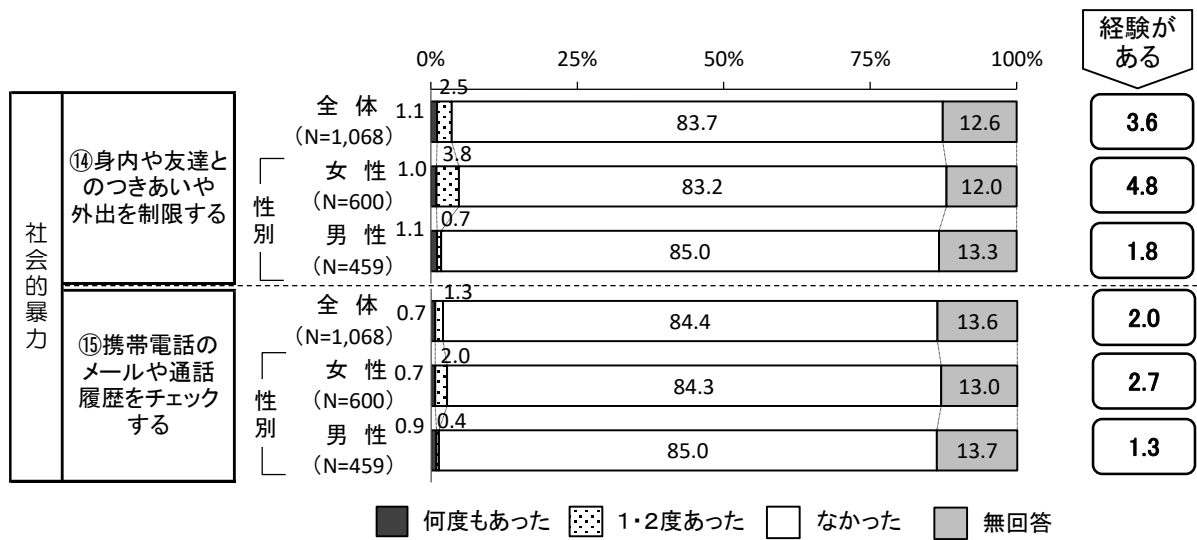
年代別でみると、経済的暴力の経験は女性の20代と40代で1割を超えている。また、男性の30代でも1割弱と高い。

図表9-12 【まとめ】配偶者や交際相手からの経済的暴力の経験の有無 [全体、年代別]

(%)

	標本数	経済的暴力				経験がある	
		あ何 つ度 たも	あ1 つ・ た2 度	な か つ た	無 回 答		
全体	1,068	22	31	882	133	53	
	100.0	2.1	2.9	82.6	12.5	5.0	
年代別	女性:20代	51	3.9	7.8	86.3	2.0	11.7
	女性:30代	68	2.9	2.9	82.4	11.8	5.8
	女性:40代	75	2.7	10.7	84.0	2.7	13.4
	女性:50代	93	4.3	-	92.5	3.2	4.3
	女性:60代	146	1.4	4.1	83.6	11.0	5.5
	女性:70代以上	153	3.9	1.3	69.3	25.5	5.2
	男性:20代	44	-	-	86.4	13.6	-
	男性:30代	42	2.4	4.8	85.7	7.1	7.2
	男性:40代	71	-	2.8	81.7	15.5	2.8
	男性:50代	82	-	1.2	90.2	8.5	1.2
	男性:60代	107	-	0.9	85.0	14.0	0.9
	男性:70代以上	101	3.0	3.0	78.2	15.8	6.0
	無回答	35	-	-	82.9	17.1	-

図表9-13 配偶者や交際相手からの社会的暴力の経験の有無 [全体、性別]

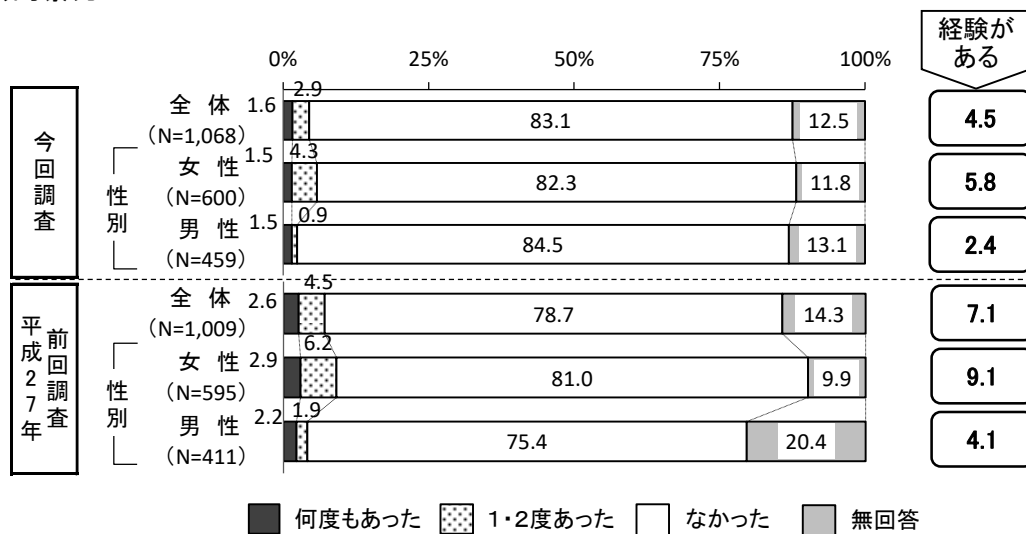


ここ5年間くらいの間に配偶者や交際相手から「身内や友達とのつきあいや外出を制限する」「携帯電話のメールや通話履歴をチェックする」などの社会的暴力を受けたことがあるかどうかたずねた。『経験がある』人は「身内や友達とのつきあいや外出を制限する」が女性で4.8%、「携帯電話のメールや通話履歴をチェックする」が2.7%などとなっている。社会的暴力の経験は女性の方が多い。

これらの経済的暴力について1つでも「何どもあった」もしくは「1・2度あった」と回答した人を見ると、女性は5.8%、男性は2.4%となっている。

図表9-14 【まとめ】配偶者や交際相手からの社会的暴力の経験の有無 [全体、性別] (前回調査比較)

《社会的暴力》



Ⅲ 調査結果

年代別でみると、社会的暴力の経験は女性の70代以上と40代や男性の20代で7%前後とみられる。

図表9-15 【まとめ】配偶者や交際相手からの社会的暴力の経験の有無 [全体、年代別] (%)

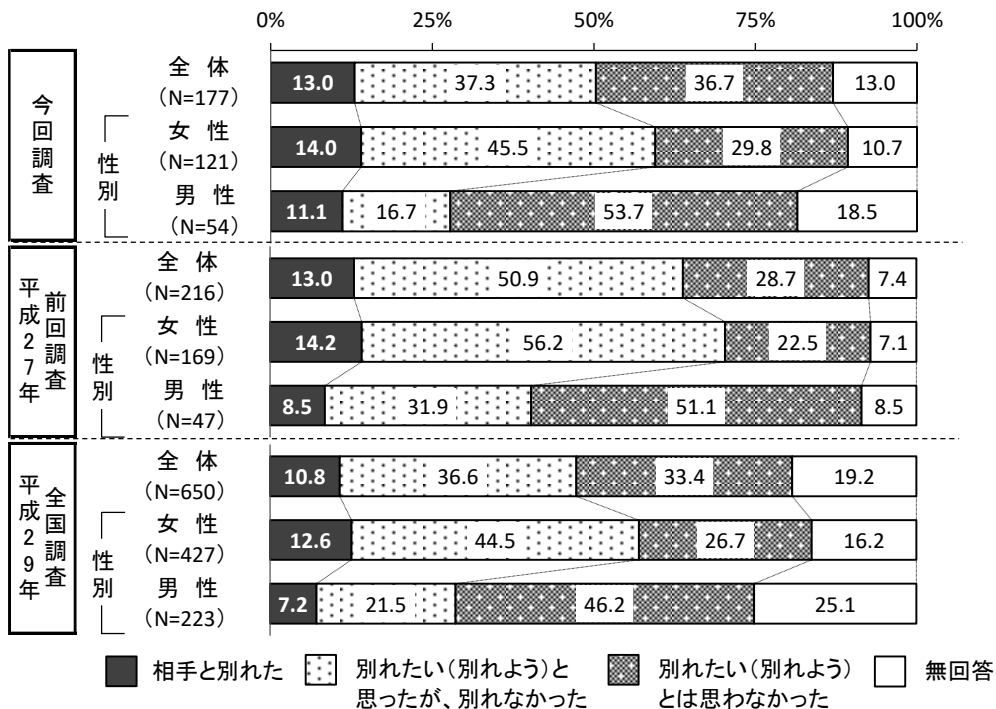
	標本数	社会的暴力					
		あ 何 つ 度 も あ っ た	あ 1 つ ・ 2 度 あ っ た	な か っ た	無 回 答	あ 経 験 が	
全 体	1,068	17	31	887	133	48	
	100.0	1.6	2.9	83.1	12.5	4.5	
年 代 別	女性:20代	51	2.0	3.9	88.2	5.9	5.9
	女性:30代	68	1.5	4.4	82.4	11.8	5.9
	女性:40代	75	-	6.7	90.7	2.7	6.7
	女性:50代	93	2.2	3.2	92.5	2.2	5.4
	女性:60代	146	0.7	2.7	84.9	11.6	3.4
	女性:70代以上	153	2.6	4.6	68.6	24.2	7.2
	男性:20代	44	4.5	2.3	77.3	15.9	6.8
	男性:30代	42	-	4.8	88.1	7.1	4.8
	男性:40代	71	5.6	-	78.9	15.5	5.6
	男性:50代	82	-	-	91.5	8.5	-
	男性:60代	107	-	-	86.0	14.0	-
	男性:70代以上	101	1.0	1.0	82.2	15.8	2.0
	無回答	35	2.9	8.6	74.3	14.3	11.9

②暴力を受けたころの最初の対応

【問19で1つでも「何度もあった」または「1・2度あった」と答えた方におたずねします。】

問19SQ1. あなたは、あなたの配偶者等からそのような行為を最初にうけたころ、どうしましたか。(○印は1つ)

図表9-16 暴力を受けたころの最初の対応 [全体、性別] (前回・全国調査比較)



9. 女性の人権について

身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力、社会的暴力などを経験したころの最初の対応についてたずねた。「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」が37.3%、「別れたい（別れよう）とは思わなかった」が36.7%と同程度となっている。「相手と別れた」は13.0%である。

性別でみると、女性は「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」が45.5%で男性（16.7%）28.8ポイントも高く、男性は「別れたい（別れよう）とは思わなかった」が53.7%で女性（29.8%）よりも23.9ポイントも高くなっている。「相手と別れた」は女性が14.0%、男性が11.1%となっている。

前回調査と比べると、女性は「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」が10.7ポイント減り、「別れたい（別れよう）とは思わなかった」が7.3ポイント増えている。また、男性も「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」が15.2ポイント減り、「相手と別れた」がやや増えている。

全国調査と比べると、男女とも同様の傾向がみられる。

年代別でみると、男女とも年代が低い層では「相手と別れた」の割合が高い傾向がみられ、特に女性では顕著にみられる。「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」は女性の40代で82.4%と高率で、20代でも33.3%ある。「別れたい（別れよう）とは思わなかった」は女性の60代や男性の30代と40代で6割以上と高い。

図表9-17 暴力を受けたころの最初の対応 [全体、年代別]

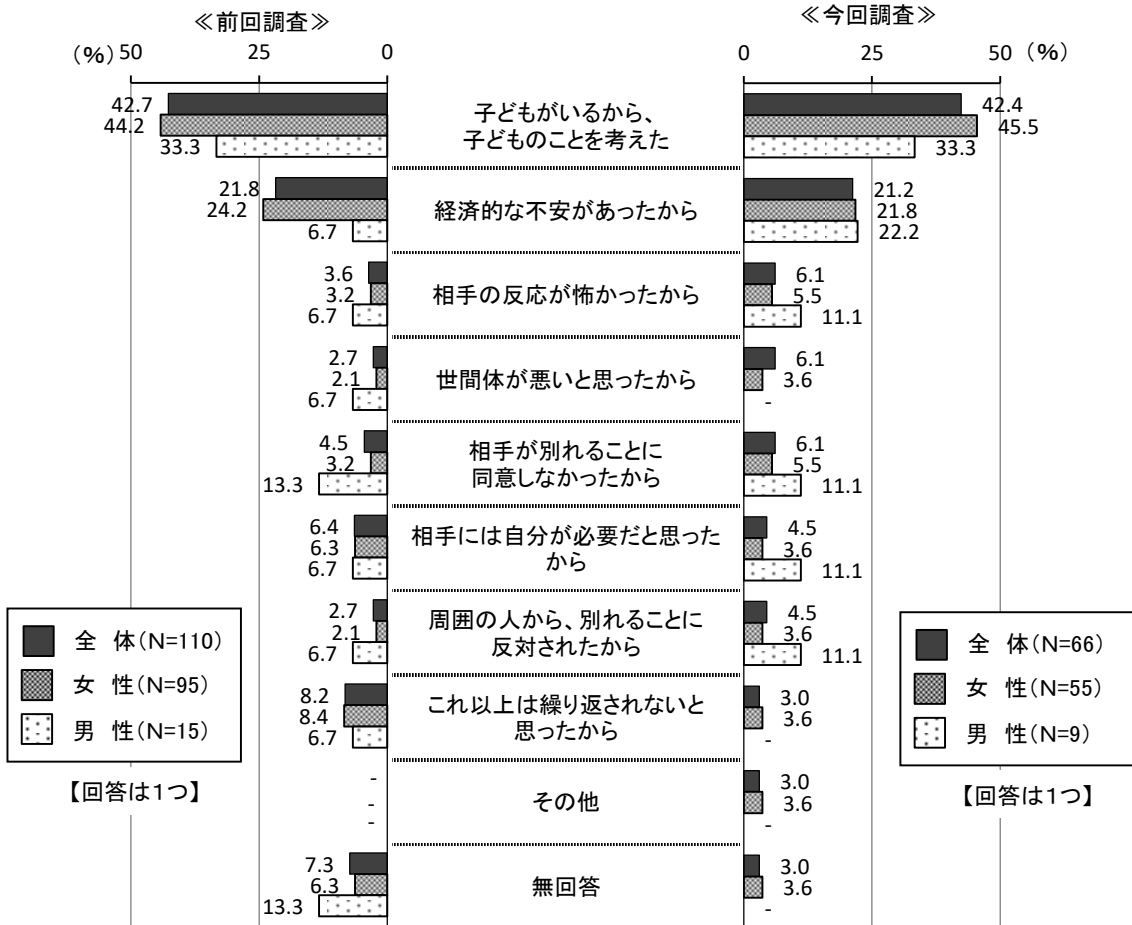
		(%)				
		標本数	相手と別れた	別れたい(別れよう)と思ったが、別れなかった	別れたい(別れよう)とは思わなかった	無回答
全体		177 100.0	23 13.0	66 37.3	65 36.7	23 13.0
年代別	女性:20代	12	41.7	33.3	16.7	8.3
	女性:30代	14	35.7	21.4	28.6	14.3
	女性:40代	17	17.6	82.4	-	-
	女性:50代	15	6.7	33.3	60.0	-
	女性:60代	32	6.3	46.9	31.3	15.6
	女性:70代以上	28	3.6	50.0	32.1	14.3
	男性:20代	4	50.0	25.0	25.0	-
	男性:30代	8	12.5	25.0	62.5	-
	男性:40代	10	20.0	-	70.0	10.0
	男性:50代	9	11.1	33.3	44.4	11.1
	男性:60代	9	-	11.1	44.4	44.4
男性:70代以上	14	-	14.3	57.1	28.6	
無回答		5	-	40.0	40.0	20.0

Ⅲ 調査結果

③配偶者や交際相手と別れなかった理由

【問 19SQ1で「2. 別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」と答えた方におたずねします。】問 19SQ1-1. あなたが、相手と別れなかった最も大きな理由は何ですか。（○印は1つ）

図表 9-18 配偶者や交際相手と別れなかった理由 [全体、性別] (前回調査比較)



暴力を受けても相手と別れなかった理由は「子どもがいるから、子どものことを考えたから」が42.4%と最も高い。次いで「経済的な不安があったから」が21.2%となっている。

性別で見ると、女性は「子どもがいるから、子どものことを考えたから」が45.5%と男性(33.3%)よりも12.2ポイント高い。「経済的な不安があったから」は男女とも約2割で同程度となっている。

前回調査と比べると、「経済的な不安があったから」は男女とも割合が増えており、特に男性で15.5ポイント増となっている。

9. 女性の人権について

年代別でみると、「子どもがいるから、子どものことを考えたから」は女性の50代で80.0%と高率で、40代や70代以上でも5割台である。

配偶関係別でみると、女性の未婚では「相手が別れることに同意しなかったから」「これ以上は繰り返されないと考えたから」、既婚では「子どもがいるから、子どものことを考えた」の理由が高い。既婚の共働きでない場合は「経済的な不安があったから」の理由も29.4%と共働きに比べて高くなっている。

図表9-19 配偶者や交際相手と別れなかった理由 [全体、年代別、配偶関係別]

(%)

		標本数	た相手の反応が怖かった	た経済的な不安があった	た世間体が悪いと思っ	だ相手には自分が必要	れこれ以上は繰り返さ	かる周囲に人から反対され別れた	同相手が別れることか	た子どもがいて考え、	その他	無回答
全体		66 100.0	4 6.1	14 21.2	4 6.1	3 4.5	2 3.0	3 4.5	4 6.1	28 42.4	2 3.0	2 3.0
年代別	女性:20代	4	-	25.0	-	-	-	-	50.0	-	25.0	-
	女性:30代	3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-
	女性:40代	14	-	28.6	-	-	-	7.1	7.1	57.1	-	-
	女性:50代	5	-	-	-	-	-	-	-	80.0	20.0	-
	女性:60代	15	6.7	33.3	6.7	-	6.7	6.7	-	33.3	-	6.7
	女性:70代以上	14	7.1	14.3	7.1	14.3	-	-	-	50.0	-	7.1
	男性:20代	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	男性:30代	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	男性:40代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性:50代	3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-
	男性:60代	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	男性:70代以上	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
配偶関係別	女性:未婚	4	-	-	-	-	25.0	-	50.0	-	25.0	-
	女性:既婚(共働きである)	27	7.4	18.5	3.7	3.7	3.7	3.7	-	55.6	3.7	-
	女性:既婚(共働きでない)	17	5.9	29.4	5.9	5.9	-	-	5.9	35.3	-	11.8
	女性:既婚(離別・死別)	6	-	33.3	-	-	-	-	-	66.7	-	-
	女性:その他	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	男性:未婚	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	男性:既婚(共働きである)	4	-	-	-	-	-	-	25.0	75.0	-	-
	男性:既婚(共働きでない)	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	男性:既婚(離別・死別)	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性:その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

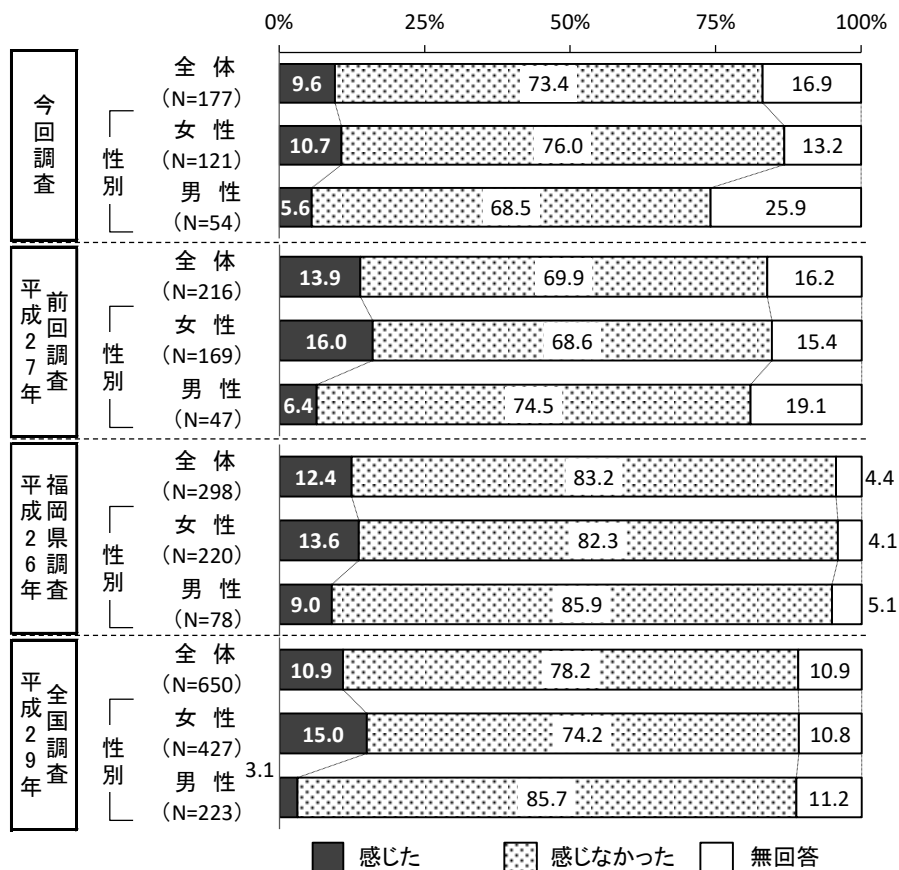
Ⅲ 調査結果

④命の危険を感じた経験

【問 19 で 1 つでも「何度もあった」または「1・2 度あった」と答えた方におたずねします。】

問 19 S Q 2. あなたはこれまでに、配偶者等からうけた行為によって、命の危険を感じたことがありますか。(○印は 1 つ)

図表 9-20 命の危険を感じた経験 [全体、性別] (前回・福岡県・全国調査比較)



暴力の経験がある人に命の危険を感じたかどうかたずねた。命の危険を「感じた」が 9.6%、「感じなかった」が 73.4%となっている。

性別で見ると、命の危険を「感じた」は女性が 10.7%、男性が 5.6%となっている。

前回調査と比べると、女性で命の危険を「感じた」が 5.3 ポイント減っている。男性は同程度となっている。

福岡県調査や全国調査と比べると、命の危険を「感じた」は女性では今回調査の方が約 3～4 ポイント低い。男性は福岡県よりやや低く、全国よりもやや高い。

年代別で見ると、女性の20代で命の危険を「感じた」が16.7%と最も高く、女性では60代を除く年代で1割を超えている。

図表9-21 命の危険を感じた経験 [全体、年代別] (%)

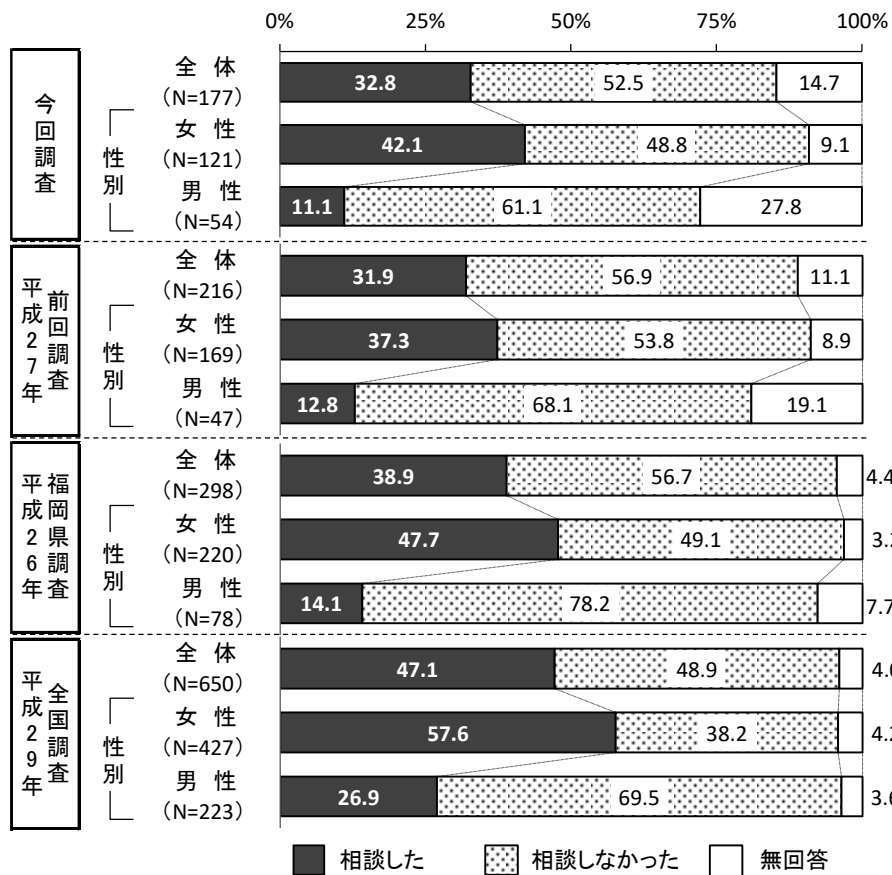
		標 本 数	感 じ た	か 感 っ じ た な	無 回 答
全 体		177 100.0	17 9.6	130 73.4	30 16.9
年 代 別	女性:20代	12	16.7	75.0	8.3
	女性:30代	14	14.3	64.3	21.4
	女性:40代	17	11.8	76.5	11.8
	女性:50代	15	13.3	86.7	-
	女性:60代	32	6.3	78.1	15.6
	女性:70代以上	28	10.7	75.0	14.3
	男性:20代	4	-	100.0	-
	男性:30代	8	12.5	87.5	-
	男性:40代	10	10.0	80.0	10.0
	男性:50代	9	-	55.6	44.4
	男性:60代	9	-	66.7	33.3
	男性:70代以上	14	7.1	50.0	42.9
	無回答	5	20.0	60.0	20.0

Ⅲ 調査結果

⑤配偶者や交際相手からの暴力の相談の有無

【問 19 で 1 つでも「何度もあった」または「1・2度あった」と答えた方におたずねします。】
 問 19SQ3. あなたは、配偶者等からうけた行為について、だれかに相談しましたか。
 (○印は1つ)

図表 9-22 配偶者や交際相手からの暴力の相談の有無 [全体、性別]
 (前回・福岡県・全国調査比較)



暴力の経験がある人に、被害についてだれかに相談したかどうかたずねた。「相談した」は32.8%、「相談しなかった」は52.5%となっている。

性別で見ると、女性は「相談した」が42.1%、「相談しなかった」が48.8%となっているのに対し、男性は「相談した」が11.1%、「相談しなかった」が61.1%と、「相談した」人は女性の方が男性を大きく上回っている。

前回調査と比べると、女性の「相談した」は4.8ポイント増え、男性は同程度となっている。福岡県や全国調査と比べると、男女とも「相談した」割合は今回調査の方が低くなっている。

年代別で見ると、「相談した」は女性の40代で64.7%と最も高い。女性の20代では「相談した」が50.0%と5割を超えているが、「相談しなかった」も41.7%と30代や40代と比べて高い。女性の50代以上は「相談しなかった」が約5割から6割と「相談した」の割合を上回っている。男性は50代以上で「相談した」人がいない。

図表9-23 配偶者や交際相手からの暴力の相談の有無 [全体、年代別]

(%)

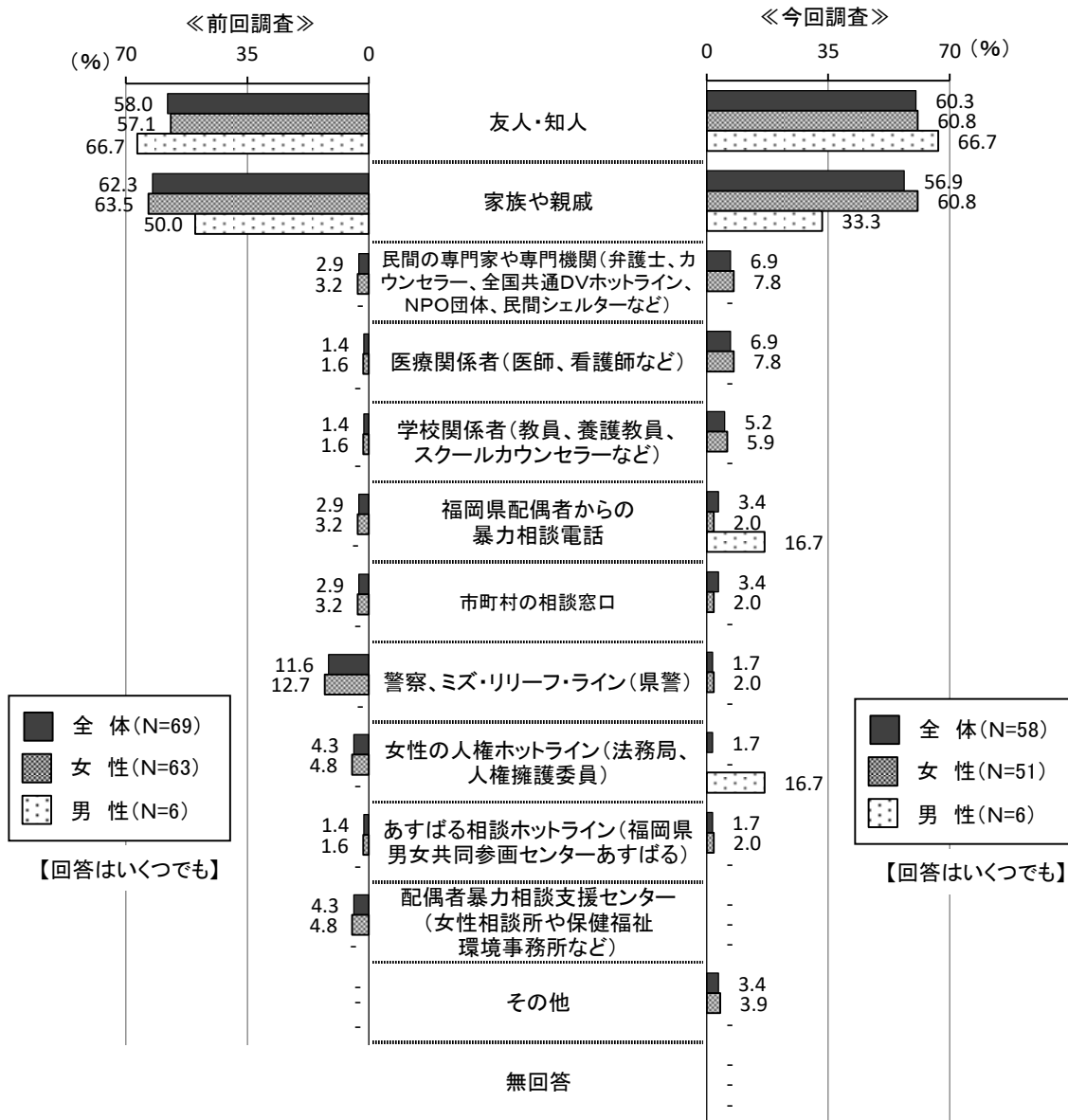
		標本数	相談した	か相談しな	無回答
全体		177 100.0	58 32.8	93 52.5	26 14.7
年代別	女性:20代	12	50.0	41.7	8.3
	女性:30代	14	57.1	35.7	7.1
	女性:40代	17	64.7	35.3	-
	女性:50代	15	46.7	53.3	-
	女性:60代	32	34.4	50.0	15.6
	女性:70代以上	28	28.6	60.7	10.7
	男性:20代	4	50.0	50.0	-
	男性:30代	8	25.0	62.5	12.5
	男性:40代	10	20.0	80.0	-
	男性:50代	9	-	55.6	44.4
	男性:60代	9	-	55.6	44.4
	男性:70代以上	14	-	57.1	42.9
	無回答	5	20.0	60.0	20.0

Ⅲ 調査結果

⑥配偶者や交際相手からの暴力の相談先・相手

【問19SQ3で「1. 相談した」と答えた方におたずねします。】
 問19SQ3-1. どこに相談されましたか。(〇はいくつでも)

図表9-24 配偶者や交際相手からの暴力の相談先・相手 [全体、性別] (前回調査比較)



暴力の経験がある人にその相談先をたずねた。「友人・知人」が60.3%、「家族や親戚」が56.9%と身近な人への相談が多数を占めた。専門機関への相談はいずれも1割に満たない。

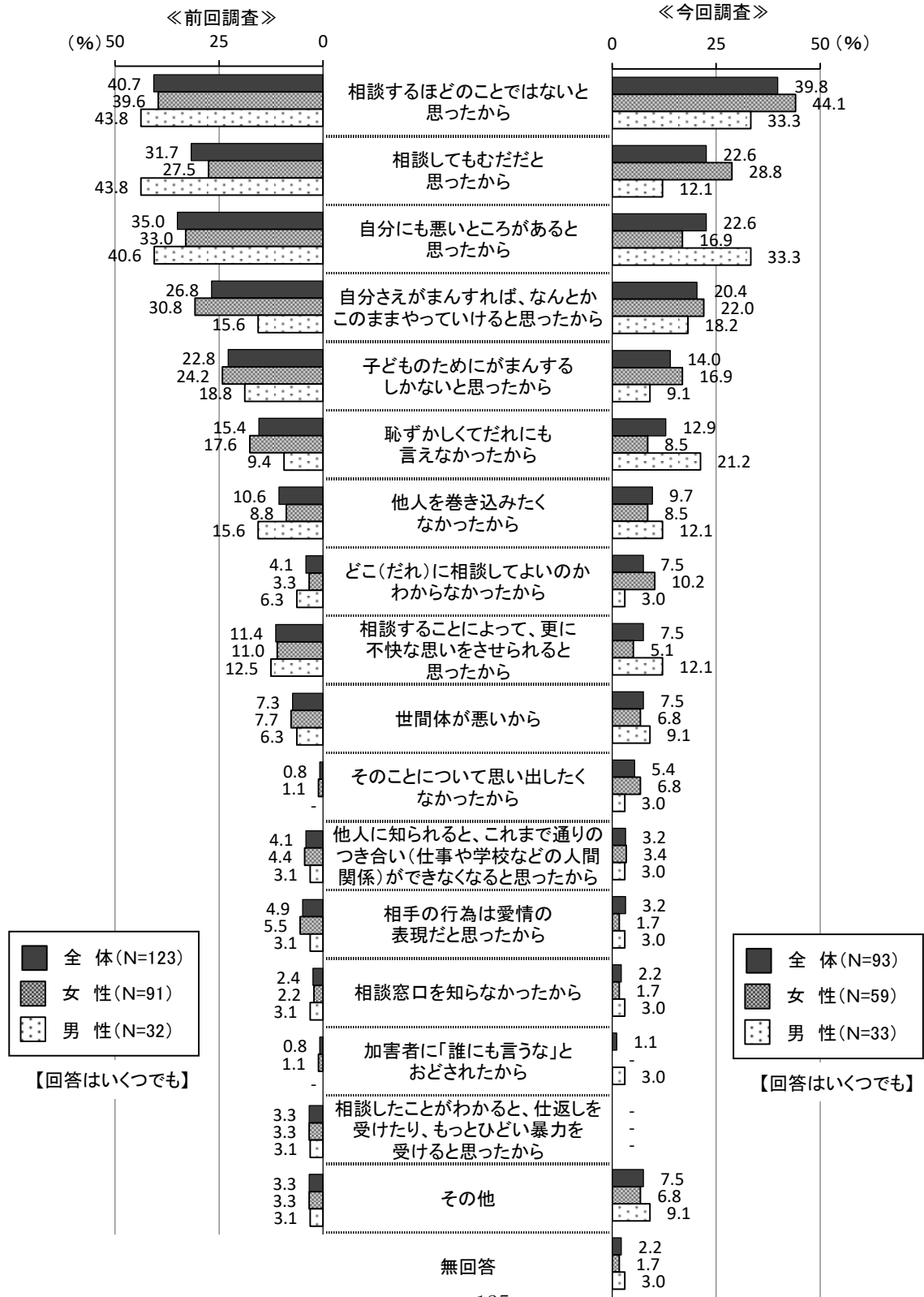
性別で見ると、女性は「家族や親戚」が60.8%で男性(33.3%)よりも27.5ポイントも多い。また、専門機関への相談も男性よりも多岐にみられる。

前回調査と比べると、身近な人への相談が多く、専門機関への相談先が少ないのは前回と同様である。女性で「民間の専門家や専門機関」「医療関係者」「学校関係者」などへの相談が増えている。

⑦配偶者や交際相手からの暴力について相談しなかった理由

【問19SQ3で「2. 相談しなかった」と答えた方におたずねします。】
 問19SQ3-2. どこ(だれ)にも相談しなかったのはなぜですか。
 (○印はいくつでも)

図表9-25 配偶者や交際相手からの暴力について相談しなかった理由 [全体、性別] (前回調査比較)



Ⅲ 調査結果

暴力の経験がある人に、被害についてだれかに相談しなかった人にその理由をたずねた。「相談するほどのことではないと思ったから」が39.3%と最も多く、次いで「相談してもむだだと思ったから」「自分にも悪いところがあると思ったから」が同率の22.6%、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が20.4%などとなっている。

性別でみると、女性は「相談するほどのことではないと思ったから」(女性44.1%、男性33.3%)や「相談してもむだだと思ったから」(同28.8%、12.1%)、「子どものためにがまんするしかないと思ったから」(同16.9%、9.1%)、「どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから」(同10.2%、3.0%)などが男性よりも約7～17ポイント高い。男性は「自分にも悪いところがあると思ったから」(同16.9%、33.3%)、「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」(同8.5%、21.2%)、「相談することによって、更に不快な思いをさせられると思ったから」(同5.1%、12.1%)などが女性よりも約7～16ポイント高くなっている。

前回調査と比べると、女性は「どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから」が6.9ポイント増え、男性は「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」が11.8ポイント増えている。

年代別でみると、「どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから」は女性の年代が低くなるほど割合が高く、20代では40.0%となっている。「相談してもむだだと思ったから」は女性の40代以下で4割から5割と高く、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」は女性の50代と60代で3割台と高い。「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」は男性の40代以上でみられる。

図表9-26 配偶者や交際相手からの暴力について相談しなかった理由〔全体、年代別〕

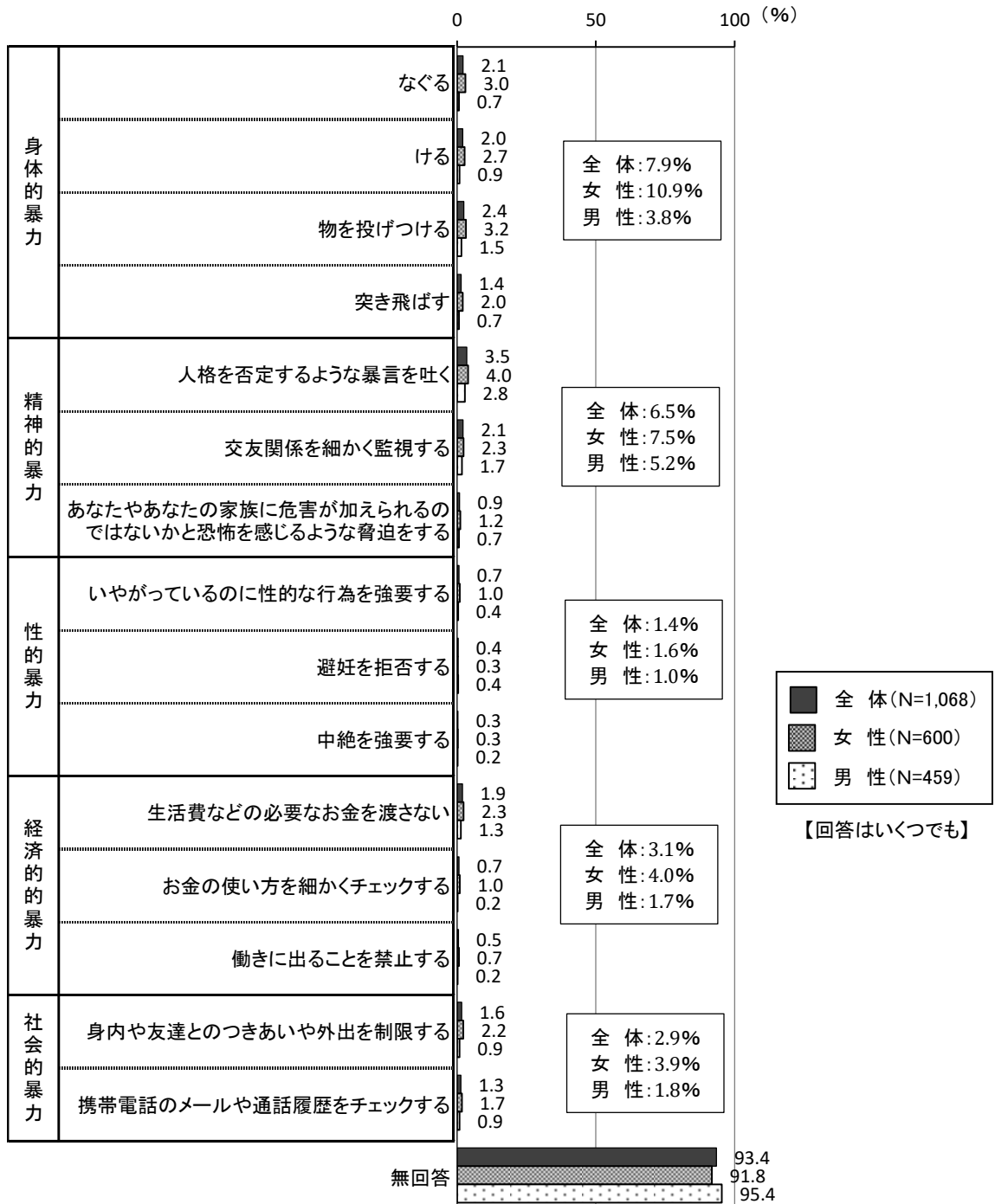
		標本数	ら な か つ た か ら	ら 恥 ず か し く て だ れ に も 言 え な か つ た か ら	相 談 し て も む だ だ と 思 つ た か ら	思 つ た か ら	相 談 し た こ と が わ か ら な か つ た か ら	加 害 者 に 「 誰 に も 言 う な 」 と お ど さ れ た か ら	相 談 す る こ と に よ つ て 、 更 に 不 快 な 思 い を さ せ ら れ る と 思 つ た か ら	ま ま や つ て い け る と 思 つ た か ら	自 分 さ え が ま ん す れ ば 、 な ん と か こ の ま ま や つ て い け る と 思 つ た か ら	自 分 に も 悪 い と こ ろ が あ る と 思 つ た か ら	世 間 体 が 悪 い か ら	他 人 を 巻 き 込 み た く な か つ た か ら	が で き な く な る と 思 つ た か ら	他 人 に 知 ら れ る と 、 こ れ ま で 通 り の つ ま み の 人 間 関 係 が あ ら な か つ た か ら	そ の こ と に つ い て 思 い 出 し た く な か つ た か ら	自 分 に も 悪 い と こ ろ が あ る と 思 つ た か ら	相 手 の 行 為 は 愛 情 の 表 現 だ と 思 つ た か ら	相 談 す る ほ ど の こ と で は な い と 思 つ た か ら	相 談 窓 口 を 知 ら な か つ た か ら	そ の 他	無 回 答		
全体		93 100.0	7 7.5	12 12.9	21 22.6	-	-	1 1.1	7 7.5	19 20.4	13 14.0	7 7.5	9 9.7	3 3.2	5 5.4	21 22.6	3 3.2	37 39.8	2 2.2	7 7.5	2 2.2				
年代別	女性:20代	5	40.0	20.0	40.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女性:30代	5	20.0	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女性:40代	6	16.7	16.7	50.0	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	16.7	16.7	-	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	
	女性:50代	8	12.5	-	25.0	-	-	-	-	37.5	-	-	12.5	12.5	-	25.0	37.5	12.5	50.0	-	-	-	-	-	
	女性:60代	16	-	-	25.0	-	-	-	-	31.3	6.3	-	-	-	-	-	12.5	-	43.8	-	12.5	-	-	-	
	女性:70代以上	17	5.9	11.8	17.6	-	-	-	5.9	5.9	23.5	17.6	11.8	5.9	-	17.6	-	52.9	-	5.9	5.9	-	5.9	5.9	
	男性:20代	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	男性:30代	5	-	-	-	-	-	-	-	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	40.0	-	-	-	-	-	
	男性:40代	8	-	25.0	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-	-	50.0	12.5	62.5	-	12.5	-	-	-	
	男性:50代	5	20.0	40.0	-	-	-	-	40.0	20.0	-	-	-	40.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	
	男性:60代	5	-	20.0	-	-	-	-	-	-	20.0	40.0	-	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-	-	-	-	20.0	
	男性:70代以上	8	-	25.0	37.5	-	-	-	12.5	50.0	12.5	-	-	12.5	-	37.5	-	25.0	12.5	12.5	-	-	-	-	
	無回答	3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	

(2) 身近な人の暴力の経験

① 身近な人で暴力を経験した人の有無

問 19. あなたは、この5年間くらいの間に配偶者や交際相手から、次のことをされたことがありますか。また、身近な人で同様の経験をした人がいますか。あてはまるものに○をつけてください。

図表 9-27 身近な人で暴力を経験した人の有無 [全体、性別]



Ⅲ 調査結果

身近な人で暴力を経験した人がいるかどうかたずねた。無回答が多く、身近にはいないものと思われる。いる人では、身体的暴力は女性で10.9%、男性で3.8%、精神的暴力については女性で7.5%、男性で5.2%、性的暴力については女性で1.6%、男性で1.0%、経済的暴力については女性で4.0%、男性で1.7%、社会的暴力については女性で3.9%、男性で1.8%となっている。

前回調査の身体的暴力を身近に経験した人は女性8.7%、男性7.8%、精神的暴力は女性5.7%、男性6.3%、性的暴力は女性1.8%、男性2.7%、経済的暴力は女性3.5%、男性4.1%、社会的暴力は女性2.7%、男性3.4%となっている。

年代別でみると、女性の年代が低い層での見聞きの割合が多く、特に20代では「携帯電話のメールや通話履歴をチェックする」が11.8%、「なぐる」が9.8%、「ける」「物を投げつける」「交友関係を細かく監視する」「生活費などの必要なお金を渡さない」などが同率7.8%と他の年代比べて高い。

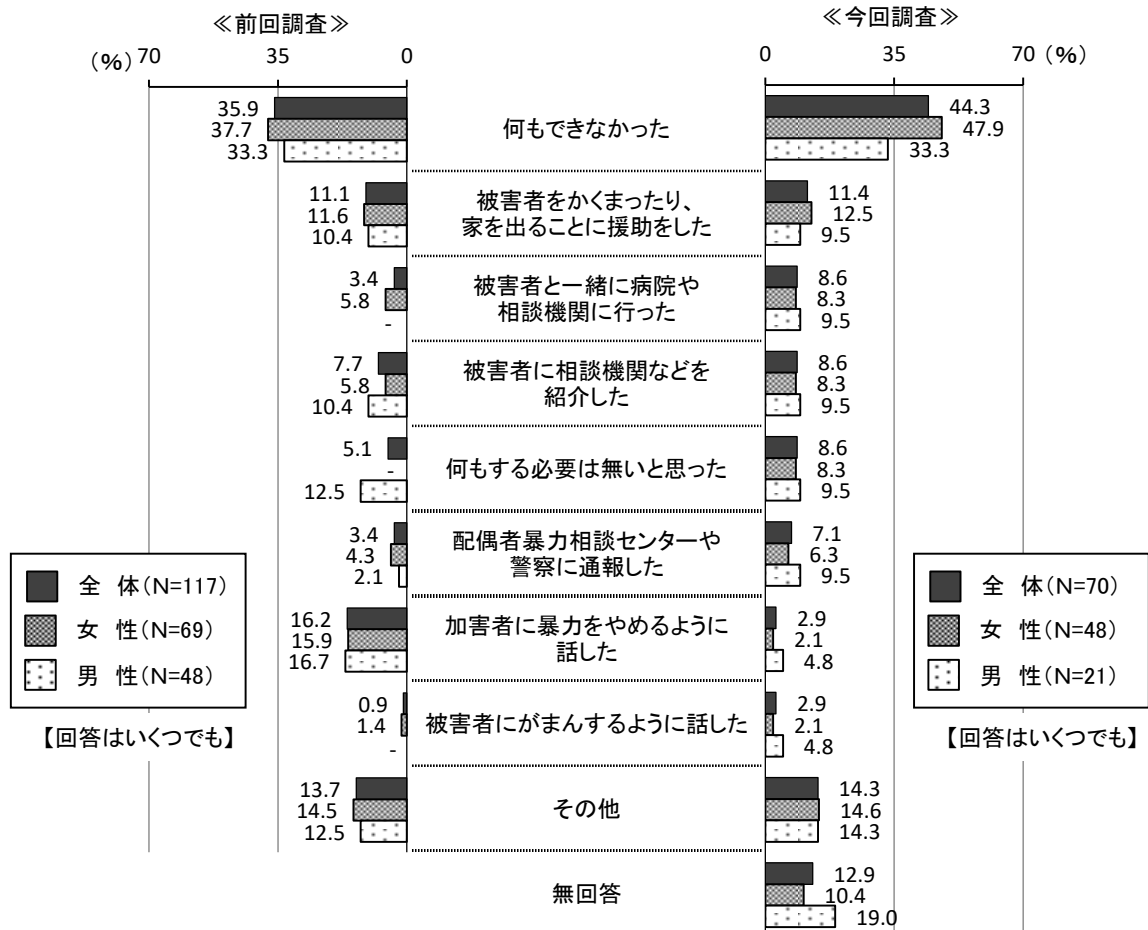
図表9-28 身近な人で暴力を経験した人の有無 [全体、年代別]

		なぐる	ける	物を投げつける	突き飛ばす	人格を否定するような暴言を吐く	交友関係を細かく監視する	あなたやあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫をすすめる	いやがっているのに性的な行為を強要する	避妊を拒否する	中絶を強要する	生活費などの必要なお金を渡さない	お金の使い方を細かくチェックする	働きに出ることを禁止する	身内や友達とのつきあいや外出を制限する	携帯電話のメールや通話履歴をチェックする	無回答
全体		22 100.0	21 100.0	26 100.0	15 100.0	37 100.0	22 100.0	10 100.0	8 100.0	4 100.0	3 100.0	20 100.0	7 100.0	5 100.0	17 100.0	14 100.0	997 100.0
年代別	女性:20代	51 9.8	21 7.8	26 7.8	15 5.9	37 5.9	22 7.8	10 3.9	8 2.0	4 2.0	3 3.9	20 7.8	7 3.9	5 2.0	17 9.8	14 11.8	997 84.3
	女性:30代	68 4.4	21 4.4	26 4.4	15 4.4	37 5.9	22 -	10 1.5	8 -	4 -	3 -	20 2.9	7 -	5 -	17 -	14 -	997 86.8
	女性:40代	75 4.0	21 4.0	26 4.0	15 1.3	37 8.0	22 5.3	10 1.3	8 2.7	4 1.3	3 -	20 2.7	7 2.7	5 1.3	17 4.0	14 2.7	997 88.0
	女性:50代	93 2.2	21 3.2	26 2.2	15 2.2	37 2.2	22 2.2	10 1.1	8 2.2	4 -	3 -	20 2.2	7 2.2	5 1.1	17 2.2	14 2.2	997 93.5
	女性:60代	146 2.7	21 1.4	26 2.1	15 0.7	37 4.8	22 2.1	10 0.7	8 -	4 -	3 -	20 1.4	7 -	5 0.7	17 1.4	14 -	997 92.5
	女性:70代以上	153 0.7	21 0.7	26 1.3	15 1.3	37 1.3	22 0.7	10 0.7	8 0.7	4 -	3 -	20 0.7	7 -	5 -	17 0.7	14 -	997 96.7
	男性:20代	44 2.3	21 2.3	26 6.8	15 4.5	37 2.3	22 4.5	10 2.3	8 2.3	4 2.3	3 -	20 -	7 4.5	5 -	17 4.5	14 4.5	997 90.9
	男性:30代	42 2.4	21 2.4	26 2.4	15 -	37 7.1	22 -	10 -	8 -	4 -	3 -	20 -	7 2.4	5 -	17 2.4	14 -	997 90.5
	男性:40代	71 -	21 -	26 1.4	15 -	37 4.2	22 1.4	10 1.4	8 -	4 -	3 -	20 2.8	7 -	5 -	17 -	14 1.4	997 95.8
	男性:50代	82 1.2	21 1.2	26 1.2	15 1.2	37 2.4	22 2.4	10 1.2	8 1.2	4 1.2	3 -	20 -	7 -	5 -	17 1.2	14 -	997 96.3
	男性:60代	107 -	21 -	26 -	15 -	37 0.9	22 -	10 -	8 -	4 -	3 -	20 -	7 -	5 -	17 -	14 -	997 99.1
男性:70代以上	101 -	21 1.0	26 1.0	15 -	37 3.0	22 3.0	10 -	8 -	4 -	3 1.0	20 1.0	7 1.0	5 -	17 1.0	14 -	997 94.1	
無回答		35 2.9	21 2.9	26 -	15 -	37 -	22 -	10 -	8 -	4 -	3 -	20 2.9	7 -	5 -	17 -	14 -	997 94.3

②身近な人が暴力を受けていると知ったときの対応

【問 19 で 1 つでも「4. 身近に経験した人がいる」と答えた方におたずねします。】
問 19 S Q 4. そのことを知ってあなたはどうしましたか。(○印はいくつでも)

図表 9-29 身近な人が暴力を受けていると知ったときの対応 [全体、性別] (前回調査比較)



身近な人が暴力を受けていると知ったときの対応についてたずねたところ、「何もできなかった」が44.3%で最も多かった。何らかの対応をした人では「被害者をかまったり、家を出ることに援助をした」が11.4%、「被害者と一緒に病院や相談機関に行った」「被害者に相談機関などを紹介した」が同率の8.6%となっている。

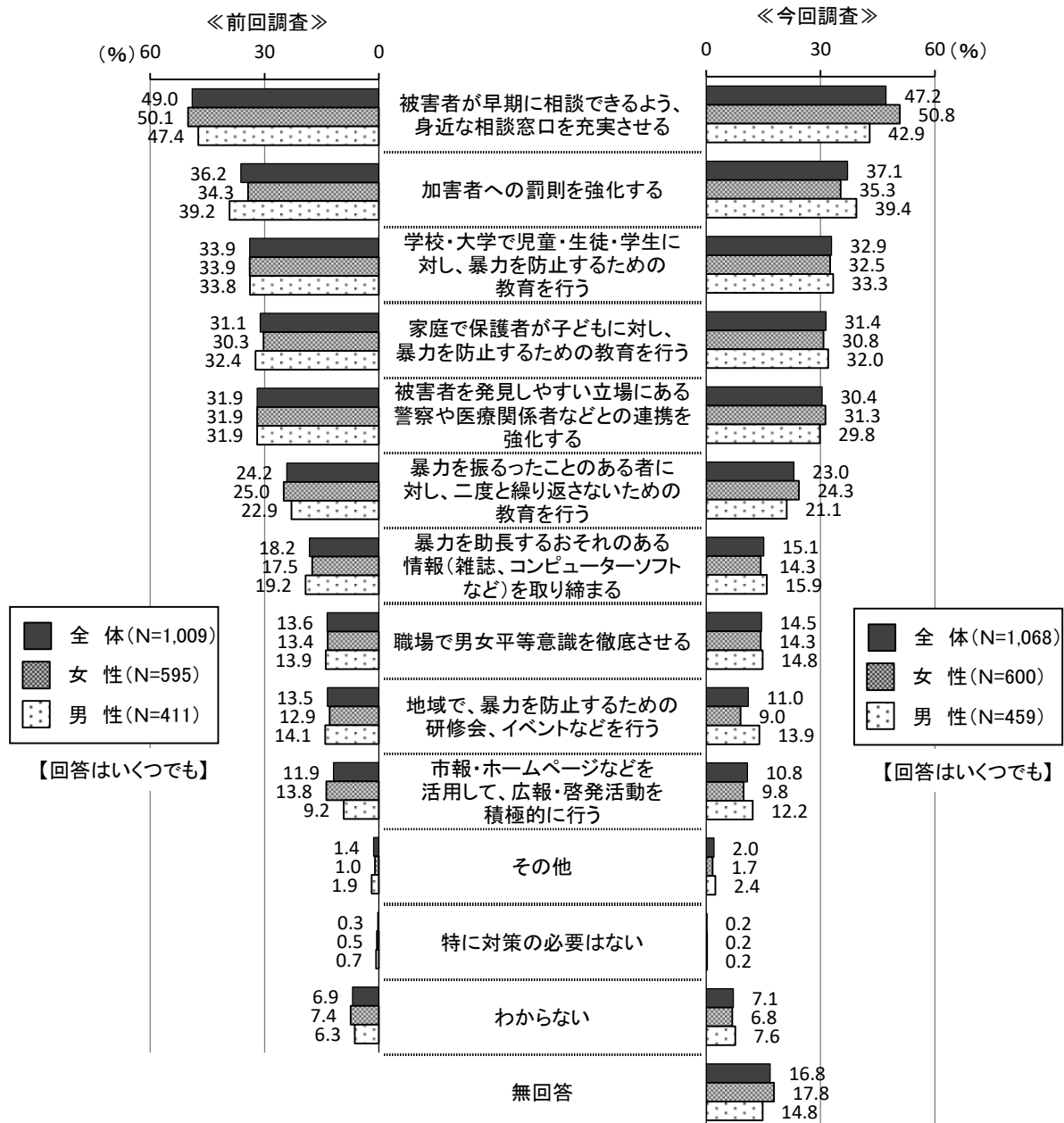
性別で見ると、女性は「何もできなかった」が47.9%で男性(33.3%)よりも14.6ポイント高いが、何らかの対応については男性と同程度の割合がある。

前回調査と比べると、女性で「何もできなかった」が10.2ポイント増えているが、何らかの対応の割合もやや増えている。「加害者の暴力をやめるように話した」は男女とも10ポイント以上割合が減っている。

(3) パートナーに対する暴力をなくすために必要なこと

問 20. あなたは、パートナーに対する暴力（性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメントなど）をなくすためにはどうしたらよいと思いますか。（〇印はいくつでも）

図表9-31 パートナーに対する暴力をなくすために必要なこと〔全体、性別〕（前回調査比較）



パートナーに対する暴力をなくすために必要なことは「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を充実させる」が47.2%で最も高く、次いで「加害者への罰則を強化する」が37.1%、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」が32.9%、「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」が31.4%、「被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者などとの連携を強化する」が30.4%などであげられている。

性別でみると、女性は「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を充実させる」（女性50.8%、男性42.9%）が男性よりも7.9ポイント高く、男性は「加害者への罰則を強化する」

Ⅲ 調査結果

(同 35.3%、39.4%) が女性よりも 4.1 ポイント高くなっている。その他「地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う」(同 9.0%、13.9%) や「市報・ホームページなどを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う」(同 9.8%、12.2%) など男性の方が割合はやや高い。

前回調査と比べてもあまり大きな差はみられない。

年代別でみると、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を充実させる」は女性の 30 代と 40 代で 6 割半ばと高い。「加害者への罰則を強化する」は男女とも年代の低い層での割合が高い傾向がみられ、特に女性の 20 代では 62.7% と最も高くなっている。また、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」や「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」「被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者などとの連携を強化する」「職場で男女平等意識を徹底させる」なども男女とも年代の低い層での割合が高い傾向がある。

図表 9-32 パートナーに対する暴力をなくすために必要なこと [全体、年代別]

		(%)														
	標本数	う暴力を防止する 家庭で保護者が 子どもに対する 教育を行う	学校・大学で 児童・生徒・学 生に対する暴力 を防止するた めの教育を行 う	地域で、暴力 を防止するた めの研修会、 イベントなど を行う	職場で男女平 等意識を徹底 させる	市報・ホーム ページなどを 積極的に活用 する	被害者が早期 に相談できる よう、身近な 相談窓口を充 実させる	被害者を発見 しやすい立場 にある警察や 医療関係者な どの連携を強 化する	暴力を振るっ たことのある 者に二度と繰 り返さないた めの教育を行 う	加害者への罰 則を強化する	暴力を助長す るおそれのある 情報(雑誌、コ ンピューター ソフト)を取り 締まる	その他	特に対策の必 要はない	わからない	無回答	
全体	1,068 100.0	335 31.4	351 32.9	118 11.0	155 14.5	115 10.8	504 47.2	325 30.4	246 23.0	396 37.1	161 15.1	21 2.0	2 0.2	76 7.1	179 16.8	
年代別	女性:20代	51	37.3	45.1	11.8	13.7	11.8	54.9	35.3	31.4	62.7	9.8	2.0	-	9.8	2.0
	女性:30代	68	33.8	39.7	13.2	22.1	13.2	67.6	47.1	32.4	54.4	16.2	1.5	-	2.9	10.3
	女性:40代	75	40.0	46.7	12.0	18.7	6.7	64.0	48.0	41.3	60.0	18.7	1.3	-	4.0	4.0
	女性:50代	93	34.4	29.0	8.6	15.1	9.7	58.1	36.6	24.7	35.5	14.0	4.3	-	7.5	8.6
	女性:60代	146	34.2	30.8	6.2	14.4	13.0	45.9	23.3	19.2	26.0	13.7	2.1	-	10.3	17.8
	女性:70代以上	153	19.0	21.6	8.5	8.5	6.5	38.6	20.3	15.7	15.7	13.7	-	0.7	3.9	37.9
	男性:20代	44	38.6	40.9	9.1	22.7	4.5	38.6	29.5	27.3	54.5	9.1	-	-	4.5	18.2
	男性:30代	42	31.0	31.0	14.3	16.7	11.9	42.9	35.7	26.2	45.2	7.1	-	-	9.5	11.9
	男性:40代	71	36.6	32.4	14.1	9.9	9.9	43.7	29.6	22.5	54.9	11.3	1.4	-	8.5	12.7
	男性:50代	82	32.9	34.1	15.9	14.6	13.4	45.1	36.6	17.1	39.0	11.0	2.4	1.2	4.9	14.6
	男性:60代	107	29.9	39.3	16.8	14.0	12.1	50.5	30.8	20.6	38.3	23.4	4.7	-	7.5	12.1
男性:70代以上	101	28.7	24.8	11.9	14.9	14.9	35.6	19.8	17.8	19.8	20.8	3.0	-	10.9	20.8	
無回答	35	22.9	34.3	2.9	14.3	11.4	25.7	22.9	25.7	34.3	20.0	-	-	8.6	22.9	